

看護実践・キャリア 支援センター通信

看護基礎教育

卒前看護技術トレーニング研修

2016年度

Vol.10

3月14日(火)に奈良医大附属病院に就職を決めている、4年生47名に対して「卒前看護技術トレーニング研修」が実施されました。

久しぶりに白衣に手を通した学生さんは、緊張の面持ちで研修会場に来られ、講演会・交流会では飯田学科長と、先輩看護師さんからお話を聞き、演習では患者役の先生方のバイタルサインを測定する「多重課題演習」に取り組みました。

講演会・交流会では、入職してからのイメージ作りや、休日の過ごし方など学生では感じ得られなかった4月からの生活が思い描けたようで、「入職前で不安だらけの中で、先輩の生の声が聞けて心強かった。」という声からも、安心して卒業できる素地ができたように思われました。

また、バイタルサイン測定演習では、久しぶりに血圧計や聴診器に接したようで、患者役の先生方を前にすると、緊張のあまりうまく対応できない様にも見受けられました。しかし、演習ごとの振り返り際には、反省点も把握できており、先生や仲間からの評価にも素直に耳を傾ける姿勢に若者らしさを感じました。

アンケート結果も、ほぼ90%の学生が「役に立つ」と回答され、「患者さんとの関わり方、看護において患者の思いや希望を尊重することが大切であることなど、実習から時が経っていて、忘れていたことを思い出すことができました。」や「バイタルサイン演習はすごく役立ち、4月から自分は看護師になるという自覚を持つことができた。」という意見を頂きました。

この研修が、少しでも学生の皆様のお役に立つことができれば、スタッフ一同大変うれしく思うと共に、患者様に寄り添う看護師になって頂くことを祈念致します。

最後になりましたが、本研修にご協力を頂いた看護部4名の方々と、看護学科16名の教員の方々に深謝いたします。



看護基礎教育

「3年生対象:看護部スタッフとの懇親会」

看護学科3年生と看護部スタッフとの懇親会が2月24日(金)にレストラン ROYAL で行われました。

当日は学生が病院実習の終了した日で、なんとなく緊張感が解けた和やかな雰囲気でした。初めに、看護部長からのお話があり、その後懇親会へと進みました。懇親会では、先輩看護師の話に興味深く耳を傾けている姿がとても新鮮に感じられました。アンケート結果も好評で、満足度も高く、すべての学生が、何らかの必要な情報が得られたということでした。この研修会での学びに関する質問では、「就職後の具体的なイメージをつけることができました。」など将来を展望できる答えが多くみられました。

この研修に御協力いただいた看護部リクルートメンバーの皆様、有り難うございました。



看護基礎教育

「実習指導者と教員との交流会」

実習指導者と看護学科教員との交流会が3月17日(金)にレストラン ROYAL で開催されました。年度末のお忙しい時期にも関わらず、実習指導者46名と看護学科教員18名の方々に参加して頂きました。

実習指導者と教員が混じって、16のグループに分かれて、「学生を理解するために」というテーマで、軽食をとりながら話し合っていました。実習を通じての話し合いはとても良い雰囲気で行われ、有意義な情報交換が行われました。アンケート結果でも、「交流ができた」や「学生に対する理解が進んだ」という意見が大半を占め、交流会が意味のあるものとなりました。

当日、参加して頂いた皆様、ありがとうございました。



地域貢献

「明日から使える褥瘡予防・治療の知識と技術」研修

平成 29 年 2 月 4 日（土）に今回初めて、スキルスラボを使用したの演習形式の研修を行いました。院内から 12 名、院外から 7 名の受講者が参加していただき、少人数であったため、講師の先生方へ質問等もしやすい雰囲気での研修は進められました。幅広い年齢層から参加されたことから、「褥瘡予防・治療」に対する意識の高さがわかり、研修の有用性が感じられました。

実際に、ポジショニングを体験し、ドレッシング材や軟膏をどの時期にどのように使うかなど臨床で実践に役立つ知識と技術を学習できた有意義な研修となりました。また、モデルを使って演習したことで、普段疑問に思っていたことが解消できたことは、より実践的な体験ができたと感じました。

訪問看護ステーションから参加された方からは、「褥瘡がなかなか治らない方（悪化、改善を繰り返している方）がおられるので、早速活かしていきたいと思いました。」という感想をいただいたり、院内の参加者からは、「今までドレッシング材や外用薬の使い分けについて理解できていなかったが、使い分けについての理解が深まった。臥床患者が多いので、病棟ケアにも活かしたい。」という意見をいただきました。その他にも、体位変換の時の工夫や、ピローの使い方など、明日から使える褥瘡予防と治療の知識と技術を学んでいただけたようです。

次年度もこのような研修を予定していますので、奮って参加して下さい。



看護実践教育 育児休業者の復職支援プログラム

3月1日(水)11:00から、なかよし保育園において、「育児休業取得者への復職支援サロン」が開催されました。このサロンは、復職を考えられている皆様に対して、スムーズな職場への復帰のサポートを目的として行われています。

当日は、4月以降に復帰を予定されている5名の方が参加されました。人事課の方から制度の説明を受けられ、情報収集ができたことに安心された様子でした。写真からもわかるように、お子様連れで参加され、育児休暇から復帰された先輩看護師の方のお話を聞くことや、復帰予定者同士の情報交換で、少しでも安心して復帰して頂ければと思います。

今後とも当センターでは、育児休業から復帰される方々に、積極的に支援をしていく所存です。



キャリア支援関連 キャリア支援サロン「ヨガ教室」

平成27年度から当センターで開催していましたが「ヨガ教室」が参加者減少のため、今年度をもって終了することとなりました。門脇先生からは、毎週少ない人数にも関わらず、丁寧に御指導いただき、参加者からは好評をいただいていた。先生の熱心な御指導にあらためて深謝すると共に、参加していただきました皆様に御礼申し上げます。

センター事業としては、皆様のメンタルのリフレッシュを目的として、「音楽療法」を実施することになりました。詳しいことが決まりましたら、広報させていただきますので、楽しみにしてお待ち下さい。

平成29年度 看護実践キャリア支援センター事業(決定分)

- ① 「発達障害を持つ人への理解と対応」 平成29年5月13日(土)
- ② 「認知症予防および認知症を持つ患者への対応力向上研修」 平成29年6月24日(土)
- ③ キャリア支援サロン「音楽療法」講演会 平成29年5月18日 16:00~17:30

対象：看護師長

平成29年9月14日(木)、15日(金) 16:00~17:15

対象：新人看護職員